

評価基準

審査項目	評価割合	評価及び評価点数				
		極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分
1 事業者に関する項目	20/100					
(1)事業内容及び目的に関する理解や知識があり、業務に対する熱意や意欲が感じられるか	10点	10・9	8・7	6・5	4・3	2・1
(2)同種業務の実績を生かし、経費の裏付けがある提案内容で、必要な職種の人員を確保し、確実に実現可能な体制となっているか	10点	10・9	8・7	6・5	4・3	2・1
小計		/20				
2 企画提案に関する項目	70/100					
(1)会場の安全管理対策や雨天・緊急時の対応は十分か	15点	15～13	12～10	9～7	6～4	3～1
(2)提案内容が具体的で業務開始から完了に至るまでの計画・業務分担・時間配分が明確か	10点	10・9	8・7	6・5	4・3	2・1
(3)圏域の魅力が伝わる空間デザインとなっているか	25点	25～21	20～16	15～11	10～6	5～1
(4)来場者の周遊性や滞留性を高める内容になっているか	10点	10・9	8・7	6・5	4・3	2・1
(5)周知広告内容は効果的であるか	10点	10・9	8・7	6・5	4・3	2・1
小計		/70				
3 積算及び価格に関する項目	10/100					
(1)価格優位性（客観評価項目）	10点	10	8	6	4	2
小計		/10				
合計		/100				

(注) 提案の無い項目は0点とする。

価格の優位性は、予算額と最低見積価格の差額を5で除した額をAとし、以下の基準とする。

最低見積価格以上、(最低見積価格+A)未満 → 極めて良好

(最低見積価格+A)以上、(最低見積価格+A×2)未満 → 良好

(最低見積価格+A×2)以上、(最低見積価格+A×3)未満 → 普通

(最低見積価格+A×3)以上、(最低見積価格+A×4)未満 → やや不十分

(最低見積価格+A×4)以上、予算額以下 → 不十分